

## 5. 町政情報や町民参加について

### 1. 「広報たぶせ」の閲読状況

町の施策や行事を知らせる「広報たぶせ」(月2回発行)の閲読状況を調査した。

---

#### (1) 前回との比較

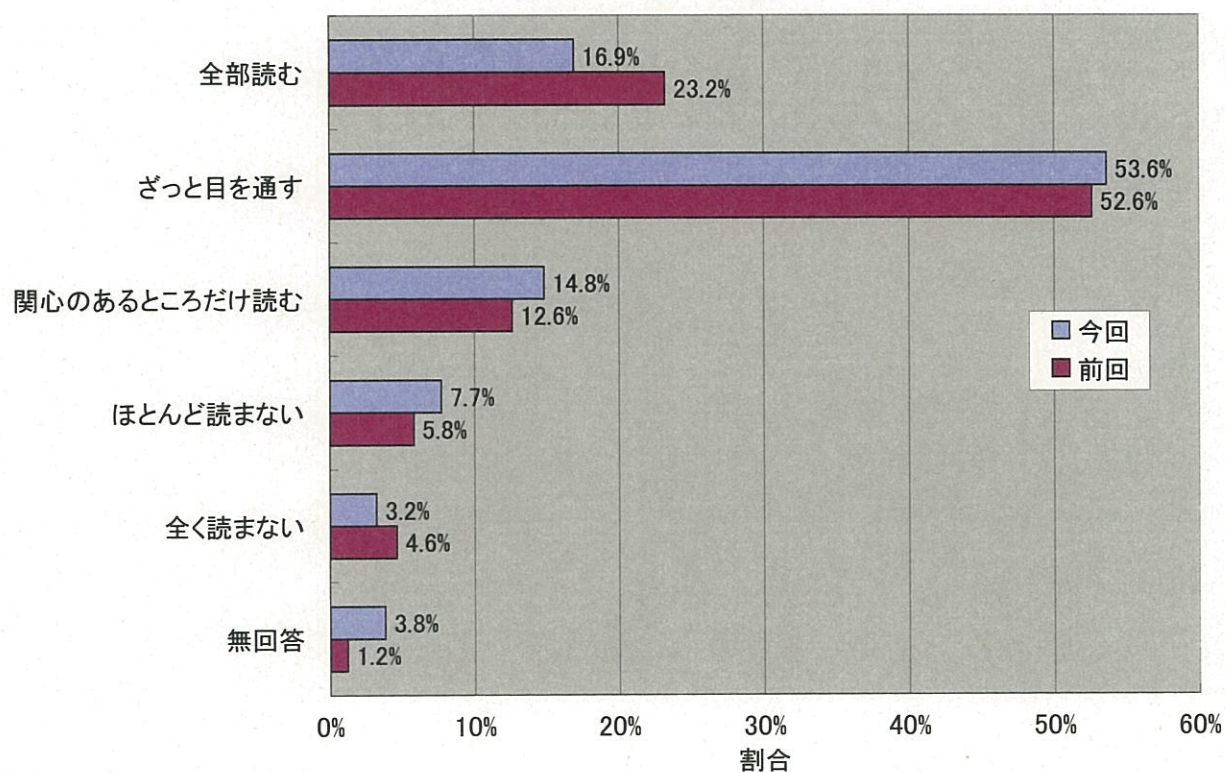
「ざっと目を通す」が第1位で前回と変わっていない。「全部読む」「ざっと目を通す」「関心のあるところだけ読む」の合計は85.3%で、前回より3.1ポイント下がった。

また、「ほとんど読まない」と「全く読まない」の合計が前回の10.4%から10.9%に微増した。

#### (2) 今回の分析

年齢別では、「全部読む」は20歳代30歳代と6%前後と低いが、年齢が進むにつれて「全部読む」の割合が高くなり、70歳以上では3割程度を占めている。

問15. 「広報たぶせ」の閲読状況



「広報たぶせ」の閲読状況		サンプル数	全部読む	ざっと目を通す	関心のあるところだけ読む	ほとんど読まない	全く読まない	無回答
回答数		634	107	340	94	49	20	24
割合	今回		16.9%	53.6%	14.8%	7.7%	3.2%	3.8%
	前回		23.2%	52.6%	12.6%	5.8%	4.6%	1.2%
性別	男	272	16.5%	53.3%	12.1%	10.7%	4.4%	2.9%
	女	354	17.5%	54.0%	17.2%	5.4%	2.0%	4.0%
	性別未記入	8	0.0%	50.0%	0.0%	12.5%	12.5%	25.0%
年齢別	20歳代	45	6.7%	46.7%	13.3%	13.3%	17.8%	2.2%
	30歳代	68	5.9%	55.9%	22.1%	8.8%	5.9%	1.5%
	40歳代	89	9.0%	50.6%	19.1%	15.7%	3.4%	2.2%
	50歳代	104	13.5%	67.3%	8.7%	6.7%	1.0%	2.9%
	60歳代	173	20.2%	53.2%	15.0%	6.4%	1.2%	4.0%
	70歳以上	152	28.3%	48.0%	13.8%	3.3%	1.3%	5.3%
	年齢未記入	3	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%

また、「広報たぶせ」の内容について自由意見を求めた。内容を集約すると、以下のとおりとなる。

発行回数を減らすべき	16件	自治会に未加入で回ってこない	9件
読みやすい等肯定的な意見	26件	変化がない	1件
現状のままで良い	3件	興味ない	1件
おめでた・おくやみ記事の掲載	1件	面白くない	1件
情報とは別の新企画を	1件	いつもバランスが同じ	1件
マンネリ化せず新鮮なものを	1件	字が小さく読みづらい	1件
カラー版で	1件	以前よりページ数が少ない	1件
譲ります、譲ってくださいコーナーを	1件	編集が下手	1件
野焼き禁止の定期的な広報	1件	堅い	1件
基本計画の進捗状況を定期的に掲載	1件	自らは読まない	1件
広報の部数は回覧部数で良い	1件	広報の掲載内容の使い回し	1件
読む時間がない	1件		

## 2. 「議会だより」の閲読状況

議会の様子を知らせる「議会だより」（年4回発行）の閲読状況を調査した。

---

### (1) 前回との比較

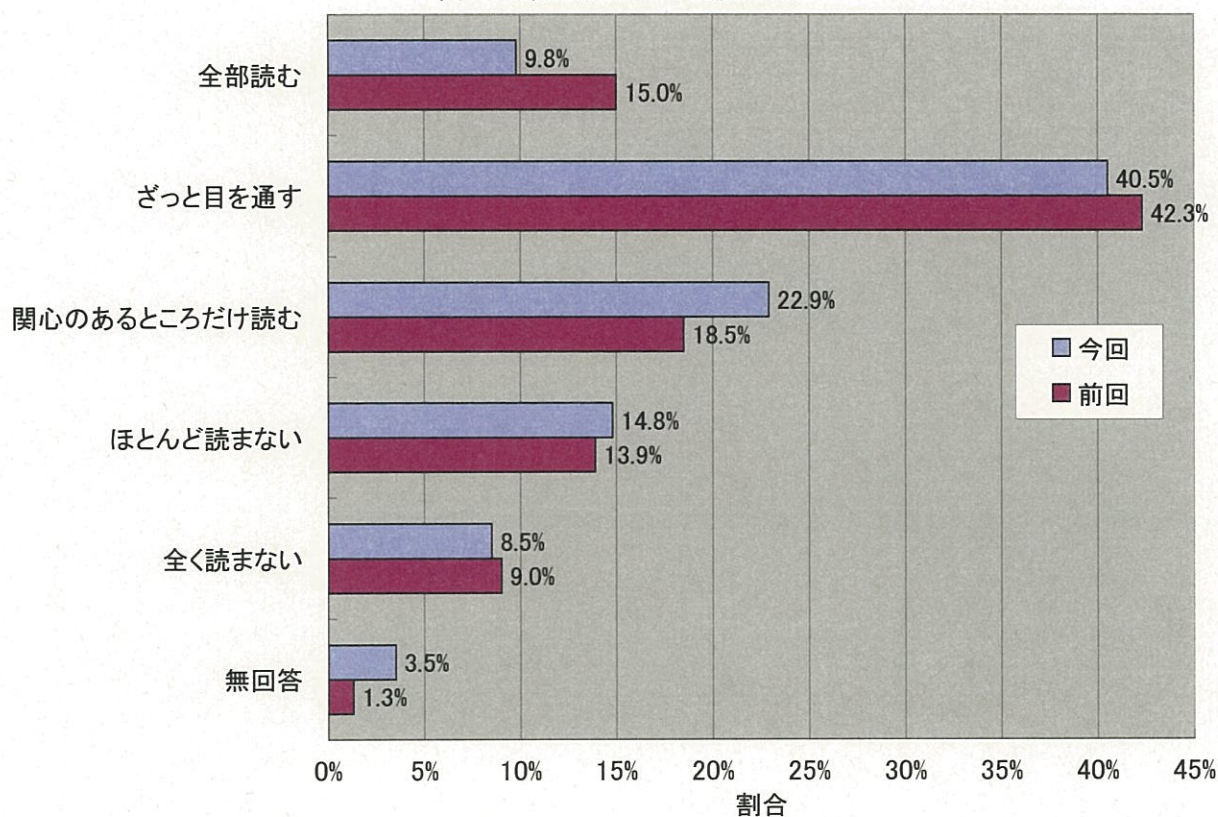
「ざっと目を通す」が第1位で前回と変わっていない。「全部読む」「ざっと目を通す」「関心のあるところだけ読む」の合計は73.2%で、前回より2.6ポイント下がった。

また、「ほとんど読まない」と「全く読まない」の合計が前回の22.9%から23.3%に微増した。また、「ほとんど読まない」と「全く読まない」の合計も前回とほぼ同じとなっている。

### (2) 今回の分析

年齢別では、20歳代で「ほとんど読まない」・「全く読まない」が60%と半数を超えるが、年齢が高くなるにつれて閲読する割合が高くなり、「全部読む」「ざっと目を通す」が70歳以上では60%を超えている。

問16. 議会だよりの閲読状況



議会だよりの閲読状況		サンプル数	全部読む	ざっと目を通す	関心のあるところだけ読む	ほとんど読まない	全く読まない	無回答
回答数		634	62	257	145	94	54	22
割合	今回		9.8%	40.5%	22.9%	14.8%	8.5%	3.5%
	前回		15.0%	42.3%	18.5%	13.9%	9.0%	1.3%
性別	男	272	11.4%	42.6%	19.5%	14.0%	9.6%	2.9%
	女	354	8.8%	39.8%	24.9%	15.5%	7.6%	3.4%
	性別未記入	8	0.0%	0.0%	50.0%	12.5%	12.5%	25.0%
年齢別	20歳代	45	2.2%	17.8%	17.8%	26.7%	33.3%	2.2%
	30歳代	68	4.4%	33.8%	25.0%	22.1%	13.2%	1.5%
	40歳代	89	2.2%	42.7%	21.3%	21.3%	10.1%	2.2%
	50歳代	104	8.7%	42.3%	19.2%	20.2%	6.7%	2.9%
	60歳代	173	13.9%	42.2%	25.4%	8.7%	5.8%	4.0%
	70歳以上	152	15.1%	46.7%	23.7%	7.9%	2.6%	3.9%
	年齢未記入	3	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%

また、「議会だより」の内容について自由意見を求めた。内容を集約すると、以下のとおりとなる。

読みやすい等肯定的な意見	9件	自治会に未加入で回ってこない	9件
ほとんど読まない	1件	質問、提案が低レベル	1件
メリハリがない	1件	見る時間がない	1件
次の段階も次号で報告すべき	1件	よくわからない	1件
町議は町民の代表	1件	個人的な記事は必要ない	1件
野焼きについての一般質問を	1件	興味がない	1件
意見は言っているけど現実的でない	1件	わかりづらい	1件
決定した議題、結果報告が見られない	1件	決まった人しか質問しない	2件
議会だよりの部数は回覧部数で良い	1件	いつ発行されるかわからない	1件
インターネットで深く知ることができる仕組みづくり	1件	地域の意見をどのように吸い上げて、問題の中でどうして、これを取り上げ話し合いをするか書いてほしい	1件

### 3. ホームページの閲覧状況

インターネットを利用している人に町のホームページの閲覧状況を回答してもらった。

---

#### (1) 前回との比較

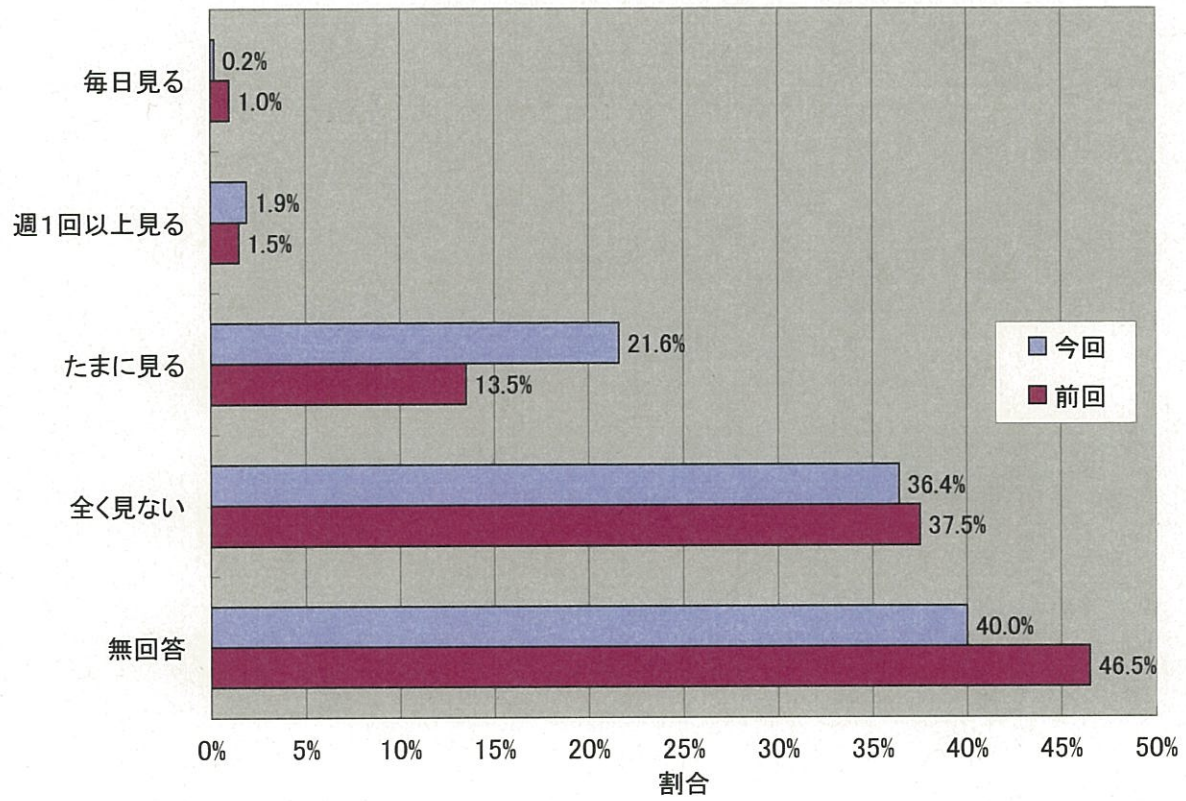
前回46.5%あった無回答者の割合が、今回は40.0%に下がった。インターネット利用者に回答してもらう形式であるため、無回答者以外の60.0%はインターネット利用者と考えられ、前回よりインターネット利用者は増加しているものと思われる。一方、インターネット利用者と思われる人のうち、町ホームページを全く見ないと答えた人の割合は前回の70.1%から、60.6%に減少している。

#### (2) 今回の分析

平成26年度情報通信白書によると、全国のインターネットの人口普及率は82.8%であり、本町におけるインターネットの普及はいまだ遅れていると言える。また、インターネット利用者が本町のホームページを閲覧している割合は、39.4%で前回より9.5ポイント上昇した。

年齢別で見ると、インターネット利用者の割合に大きな差が出ており、20歳代から40歳代では80%以上の人々が利用しているが、年齢が進むにつれ利用者が減少し、70歳以上では31.6%となっている。

問17. ホームページの閲覧状況



町ホームページの閲覧状況		サンプル数	毎日見る	週1回以上見る	たまに見る	全く見ない	無回答
回答数		634	1	12	137	231	253
割合	今回		0.2%	1.9%	21.6%	36.4%	40.0%
	前回		1.0%	1.5%	13.5%	37.5%	46.5%
性別	男	272	0.4%	2.9%	26.5%	36.4%	33.8%
	女	354	0.0%	1.1%	18.1%	36.4%	44.4%
	性別未記入	8	0.0%	0.0%	12.5%	37.5%	50.0%
年齢別	20歳代	45	0.0%	0.0%	20.0%	68.9%	11.1%
	30歳代	68	0.0%	1.5%	38.2%	45.6%	14.7%
	40歳代	89	0.0%	1.1%	34.8%	50.6%	13.5%
	50歳代	104	0.0%	1.9%	26.9%	45.2%	26.0%
	60歳代	173	0.6%	3.5%	16.8%	26.0%	53.2%
	70歳以上	152	0.0%	1.3%	9.2%	21.1%	68.4%
	年齢未記入	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%



また、ホームページの内容について自由意見を求めた。内容を集約すると、以下のとおりとなる。

情報量が少ない	5件	検索しづらい	1件
見ない	3件	面白くない	1件
見づらい	2件	高齢者向けパソコン教室の開催	1件
更新されていない	2件	フェイスブックとのリンク	1件
広報以外の情報の掲載	2件	必要な情報のみ見る	1件
担当課により温度差がある	1件	自宅以外で閲覧できる場所を増やす	1件
パソコンができない	1件	ケーブル回線の導入	1件
ちょっと見ようかという感じ	1件		

#### 4. 町政情報に関する希望媒体

町政に関する情報を知る手段として、今後どのようなものを充実していくべきか回答してもらった。

##### (1) 今回の分析

「町の広報紙や回覧、チラシなどの充実」が32.3%で前回と同様に最も高く、次に「ケーブルテレビなど情報化時代にふさわしい新たな手段の導入」(19.5%)となっている。また、20歳代で「フェイスブックの開設やPR動画を掲載したホームページの充実」が第1位となっている。

特性別の上位3項目は次のようになっている。

		1位	2位	3位
性別	男性	町の広報紙や回覧、 チラシなどの充実 30.3	ケーブルテレビなど情報化時代にふさわしい新たな手段の導入 21.7	フェイスブックの開設やPR動画を掲載したホームページの充実 9.7
	女性	町の広報紙や回覧、 チラシなどの充実 34.4	ケーブルテレビなど情報化時代にふさわしい新たな手段の導入 17.9	防災・防犯メールの利用促進 11.9
年齢別	20歳代	フェイスブックの開設やPR動画を掲載したホームページの充実 23.6	防災・防犯メールの利用促進 ケーブルテレビなど情報化時代にふさわしい新たな手段の導入	19.4
	30歳代	町の広報紙や回覧、 チラシなどの充実 25.5	ケーブルテレビなど情報化時代にふさわしい新たな手段の導入 24.5	フェイスブックの開設やPR動画を掲載したホームページの充実 15.1
	40歳代	町の広報紙や回覧、 チラシなどの充実 29.0	ケーブルテレビなど情報化時代にふさわしい新たな手段の導入 25.4	防災・防犯メールの利用促進 14.5

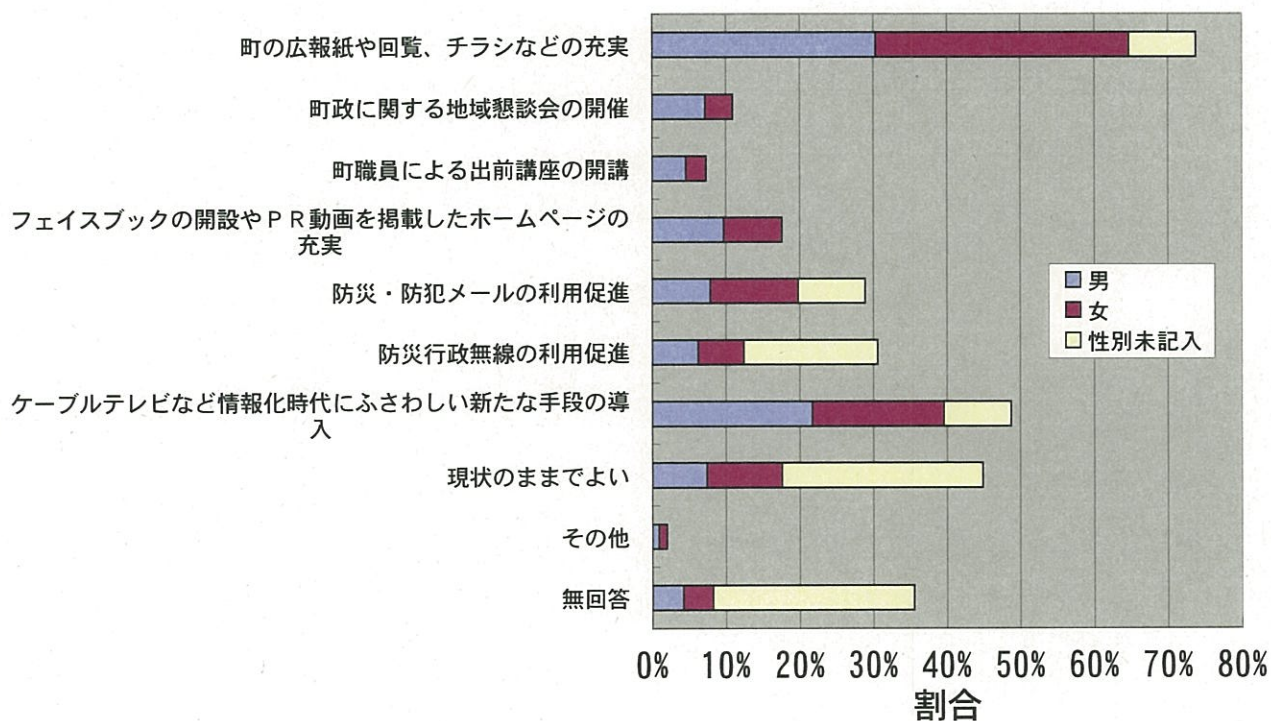
50歳代	町の広報紙や回覧、 チラシなどの充実 31.3	ケーブルテレビなど情報化時代にふさわしい新たな手段の導入 24.1	防災・防犯メールの利用促進 12.7
60歳代	町の広報紙や回覧、 チラシなどの充実 34.2	ケーブルテレビなど情報化時代にふさわしい新たな手段の導入 20.4	現状のままでよい 11.6
70歳以上	町の広報紙や回覧、 チラシなどの充実 40.4	現状のままでよい 10.4	防災行政無線の利用促進 10.0

広報紙以外の手段では、「ケーブルテレビなど情報化時代にふさわしい新たな手段の導入」が一番多かった。これは、ケーブルテレビの整備ができていない田布施町への要望も含まれていると思われる。

また、今回「フェイスブックの開設やPR動画を掲載したホームページの充実」や「防災・防犯メールの利用促進」を新たな設問として追加したところ、いずれも高い値が出ていることから町民の関心がうかがえる。

年齢別では、全年齢層において「現状のままでよい」は10%前後で、フェイスブックやケーブルテレビなど情報化時代にふさわしい新たな手段の導入を望んでいる。

問17. 町政情報手段



町政情報手段	サンプル数	町の広報紙や回覧、チラシなどの充実	町政に関する地域懇談会の開催	町職員による出前講座の開講	フェイスブックの開設やPR動画を掲載したホームページの充実	防災・防犯メールの利用促進	防災行政無線の利用促進	時代の導入	ケーブルテレビなど情報化時代にふさわしい新たな手段の導入	現状のままでよい	その他	無回答
回答数	991	320	51	35	85	100	63	193	91	10	43	
割合		32.3%	5.1%	3.5%	8.6%	10.1%	6.4%	19.5%	9.2%	1.0%	4.3%	
性別	男	433	30.3%	7.2%	4.6%	9.7%	7.9%	6.2%	21.7%	7.4%	0.9%	4.2%
	女	547	34.4%	3.7%	2.7%	7.9%	11.9%	6.2%	17.9%	10.2%	1.1%	4.0%
	性別未記入	11	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	18.2%	9.1%	27.3%	0.0%	27.3%
年齢別	20歳代	72	18.1%	0.0%	0.0%	23.6%	19.4%	4.2%	19.4%	11.1%	2.8%	1.4%
	30歳代	106	25.5%	2.8%	1.9%	15.1%	14.2%	7.5%	24.5%	5.7%	1.9%	0.9%
	40歳代	138	29.0%	5.1%	1.4%	11.6%	14.5%	2.2%	25.4%	7.2%	0.7%	2.9%
	50歳代	166	31.3%	1.8%	3.0%	10.8%	12.7%	3.6%	24.1%	6.0%	1.8%	4.8%
	60歳代	275	34.2%	6.5%	4.4%	5.8%	6.5%	7.3%	20.4%	11.6%	0.0%	3.3%
	70歳以上	230	40.4%	8.7%	6.1%	0.9%	5.2%	10.0%	9.6%	10.4%	0.9%	7.8%
	年齢未記入	4	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	50.0%

また、町政に関する情報を知る手段として自由意見を求めた。内容を集約すると、以下のとおりとなる。

ツイッターでつぶやく	1件	検索しやすいホームページ	1件
イベント時のPR	1件	町職員のあいさつ	1件
見やすいホームページ	1件	町民の意識の向上	1件
動画は重たくなるので掲載しない方がよい	1件	町民から意見がなければ何もしなくて良い	1件
一人暮らしの高齢者でも知ることのできる方法を	1件		

## 5. コミュニティ活動

自治会やグループなどで行われている様々なコミュニティ活動やボランティア活動への参加・方向性についての考え方を調べた。

---

### ① 参加についての考え方

#### (1) 前回との比較

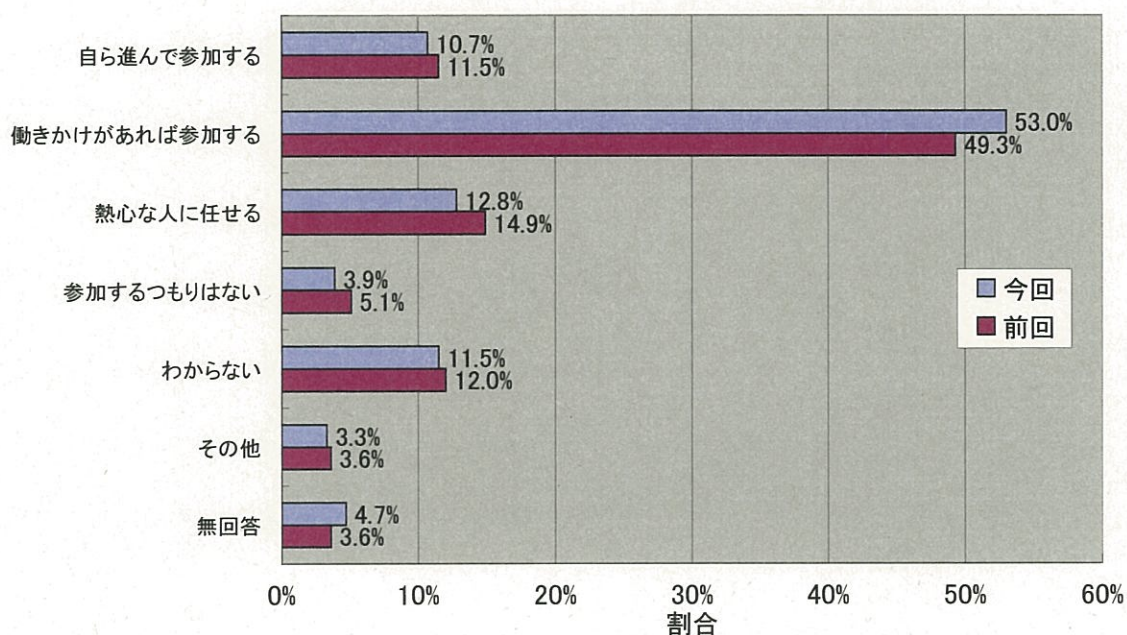
「自分から進んではやらないが、働きかけがあれば参加する」という消極的な参加層が53.0%で前回同様に第1位であり、半数以上を占めている。その他「自分たちのまちや地域を住みよくするため、自ら進んで参加する」を選択した人の割合は10.7%で前回とほぼ同じであるのに対して、「あまり関心がないので、熱心な人にまかせる」・「参加するつもりはない」を選択した人の割合が、16.7%で前回と比べ3.3ポイント減少している。

#### (2) 今回の分析

性別では、男性より女性のほうが積極的参加意識が高い。

年齢別では、20歳代から50歳代は、積極的参加意識が10%未満と低く、また「熱心な人にまかせる」「参加するつもりはない」という回答が他の年代より多いことから、関心の低さがうかがえる。

問18. コミュニティ活動・ボランティア活動に関する意識



コミュニティ活動・ボランティア活動に関する意識		サンプル数	進住 み分 でよ くた ちの ま ち め 、 地 域 を	参 加 す る 働 き か け が あ ら ば な	自 分 か ら 進 ん で ま か せ る の で、	あ ま り 関 心 が な い の で、	参 加 す る つ も り は な い	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
回 答 数		634	68	336	81	25	73	21	30	
割 合	今回		10.7%	53.0%	12.8%	3.9%	11.5%	3.3%	4.7%	
	前回		11.5%	49.3%	14.9%	5.1%	12.0%	3.6%	3.6%	
性 別	男	272	12.1%	51.1%	14.3%	2.9%	11.4%	3.7%	4.4%	
	女	354	9.9%	54.5%	11.3%	4.8%	11.6%	3.1%	4.8%	
	性別未記入	8	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	
年 齢 別	20歳代	45	6.7%	46.7%	20.0%	11.1%	13.3%	0.0%	2.2%	
	30歳代	68	2.9%	48.5%	17.6%	2.9%	17.6%	7.4%	2.9%	
	40歳代	89	6.7%	57.3%	14.6%	3.4%	11.2%	2.2%	4.5%	
	50歳代	104	9.6%	47.1%	16.3%	6.7%	13.5%	2.9%	3.8%	
	60歳代	173	13.3%	51.4%	10.4%	1.7%	13.3%	4.6%	5.2%	
	70歳以上	152	15.8%	60.5%	7.2%	3.3%	5.3%	2.0%	5.9%	
	年齢未記入	3	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	
居 住 地 区 別	城南地区	93	9.7%	49.5%	18.3%	5.4%	7.5%	4.3%	5.4%	
	西田布施地区	155	12.9%	55.5%	11.6%	4.5%	7.1%	3.9%	4.5%	
	東田布施地区	163	12.3%	49.7%	11.0%	3.1%	17.2%	2.5%	4.3%	
	麻郷地区	178	8.4%	58.4%	11.2%	2.2%	12.4%	3.4%	3.9%	
	麻里府地区	38	10.5%	39.5%	18.4%	7.9%	13.2%	2.6%	7.9%	
	居住地区未記入	7	0.0%	57.1%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	

また、コミュニティ活動やボランティア活動について自由意見を求めた。内容を集約すると、以下のとおりとなる。

仕事や介護で参加できない	5件	参加したいが、情報が入ってこない	1件
子育てが終わったら参加したい	2件	体調によりできる範囲で参加	1件
病弱で参加できない	1件	無理矢理押しつけられる	1件
通学路のゴミ拾い、草引きをしている	1件	新しい人は新しい人だけで班を作る	1件
退職後に考えたい	1件	誘いがこない	1件
有益な活動が見受けられない	1件	参加はしたいが、能力がない	1件
自ら進んで参加したいが、できていない	1件	全く分からない	1件
まちづくりはボランティアに頼らない。トップダウンで行なうべき			1件



## ② 活性化策

### (1) 前回との比較

上位3項目は、「町の広報誌で活動内容をPRする」「公民館や集会所などの活動拠点を整備充実する」「活動を支援するために情報提供やアドバイスを行う」で変わらなかった。

### (2) 今回の分析

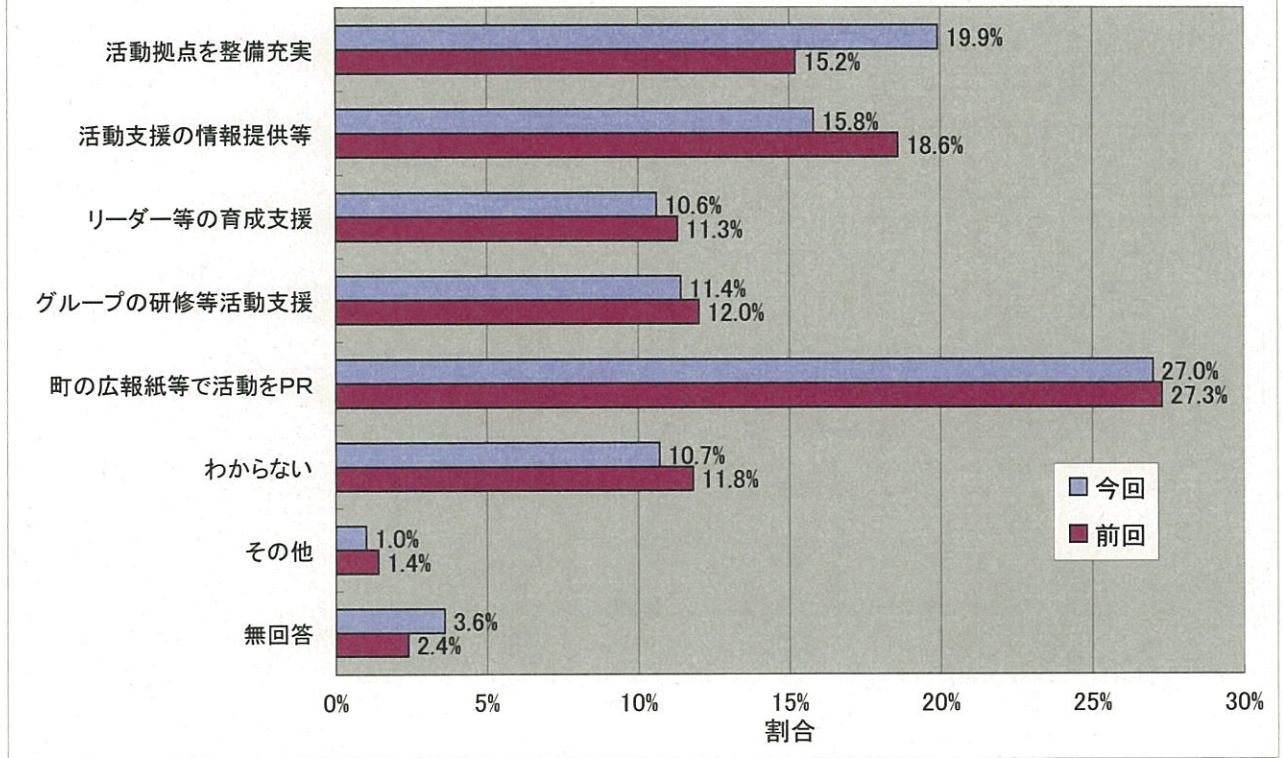
特性別の上位3項目は次のようになっている。

		1位	2位	3位
性別	男性	町の広報誌で活動内容をPRする 25.9	公民館や集会所などの活動拠点を整備充実する 20.2	活動を支援するために情報提供やアドバイスを行う 14.5
	女性	町の広報誌で活動内容をPRする 28.1	公民館や集会所などの活動拠点を整備充実する 20.2	活動を支援するために情報提供やアドバイスを行う 14.5
年齢別	20歳代	町の広報誌で活動内容をPRする 31.3	公民館や集会所などの活動拠点を整備充実する 23.9	活動を支援するために情報提供やアドバイスを行う 14.9
	30歳代	町の広報誌で活動内容をPRする 23.5	活動を支援するために情報提供やアドバイスを行う 16.7	公民館や集会所などの活動拠点を整備充実する 15.7
	40歳代	町の広報誌で活動内容をPRする 29.0	公民館や集会所などの活動拠点を整備充実する 活動を支援するために情報提供やアドバイスを行う	17.5
	50歳代	町の広報誌で活動内容をPRする 29.1	活動を支援するために情報提供やアドバイスを行う 17.7	公民館や集会所などの活動拠点を整備充実する 15.2
	60歳代	町の広報誌で活動内容をPRする 25.7	公民館や集会所などの活動拠点を整備充実する 21.2	活動を支援するために情報提供やアドバイスを行う 18.2

	70歳以上	町の広報誌で活動内容をPRする 28.6	公民館や集会所などの活動拠点を整備充実する 23.5	グループのための研修や交流などの活動を支援する 12.0
--	-------	-------------------------	-------------------------------	---------------------------------

年齢別・性別では、どの年齢層も、また男女ともに「町の広報誌で活動内容をPRする」が第1位である。第2位及び第3位の項目は、「公民館や集会所などの活動拠点を整備充実する」「活動を支援するために情報提供やアドバイスを行う」のいずれかであるのに対して唯一70歳代では「グループのための研修や交流などの活動を支援する」が第3位になっている。

問18(2) コミュニティ活動・ボランティア活動活性化対策



コミュニティ活動・ボランティア活動活性化対策		サンプル数	実の活動拠点を整備充実	公民館や集会所など	イーストを報告する	活動支援を行う	リーダーの育成やサポート	グループ交流などのための活動	町内の広報紙で、活動	わからない	その他	無回答
回答数		971	193	153	103	111	262	104	10	35		
割合	今回		19.9%	15.8%	10.6%	11.4%	27.0%	10.7%	1.0%	3.6%		
	前回		15.2%	18.6%	11.3%	12.0%	27.3%	11.8%	1.4%	2.4%		
性別	男	421	20.2%	14.5%	11.9%	12.4%	25.9%	10.0%	1.2%	4.0%		
	女	538	19.5%	17.1%	9.9%	10.6%	28.1%	10.8%	0.9%	3.2%		
	性別未記入	12	25.0%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	33.3%	0.0%	8.3%		
年齢別	20歳代	67	23.9%	14.9%	11.9%	9.0%	31.3%	7.5%	1.5%	0.0%		
	30歳代	102	15.7%	16.7%	12.7%	14.7%	23.5%	13.7%	2.0%	1.0%		
	40歳代	137	17.5%	17.5%	8.8%	16.8%	25.5%	10.9%	0.0%	2.9%		
	50歳代	158	15.2%	17.7%	12.7%	8.9%	29.1%	12.7%	1.3%	2.5%		
	60歳代	269	21.2%	18.2%	11.2%	8.9%	25.7%	8.9%	1.1%	4.8%		
	70歳以上	234	23.5%	10.7%	8.5%	12.0%	28.6%	10.7%	0.9%	5.1%		
	年齢未記入	4	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%		
居住地区別	城南地区	135	20.7%	11.9%	8.9%	6.7%	31.9%	14.1%	0.7%	5.2%		
	西田布施地区	252	23.4%	15.5%	11.5%	12.7%	25.8%	6.3%	2.0%	2.8%		
	東田布施地区	243	18.1%	15.6%	11.9%	11.5%	28.0%	11.1%	0.8%	2.9%		
	麻郷地区	276	18.1%	17.8%	10.5%	12.7%	26.4%	11.6%	0.0%	2.9%		
	麻里府地区	53	20.8%	17.0%	1.9%	9.4%	22.6%	17.0%	1.9%	9.4%		
	居住地区未記入	12	8.3%	16.7%	25.0%	16.7%	8.3%	8.3%	8.3%	8.3%		

また、コミュニティ活動やボランティア活動を活性化するための対策について自由意見を求めた。内容を集約すると、以下のとおりとなる。

連絡協議会を設け活動発表の場をもつ	1件	予算の確保	1件
学校や地域の団体から活動の輪を広げていく	1件	職員自らがボランティアの手本として活動	1件
役員組織で順番に強制的に役員をやらされるのは困る	1件	一部の人だけではなく、どのように参加できるか具体的に提示	1件
税金を使わない	1件	ケーブルテレビでPR	1件
防災無線で呼びかける	1件		